

化学・非鉄金属業種の進捗状況の概要（2018年度実績）

	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標		2018年度実績	進捗率		想定比	2019年度 の見通し	CO ₂ 排出量 2018年度実績 (万t-CO ₂)	低炭素製品・サービス 等による他部門での貢 献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2018年度における 削減目標の変更履歴
			上段：2020年目標 下段：2030年目標			上段：2020年目標 下段：2030年目標								
日本化学工業協会	CO ₂ 排出量	BAU(2005 年度基準)	▲150万t-CO ₂	▲471万t-CO ₂	313.7%	362%	○	5,876.0	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	2019年3月に目標見直しを実施 2030年：BAU(2005年度基準) 比▲200万t-CO ₂ →BAU(2013年 度基準)▲679万t-CO ₂ 、2013年 比▲679万t-CO ₂ (▲10.7%)		
		BAU(2013 年度基準)	▲650万t-CO ₂	▲309万t-CO ₂	47.6%	-	○							
		2013年度	▲679万t-CO ₂ (▲ 10.7%)	▲503万t-CO ₂	74.1%	-	○							
石灰製造工業会	CO ₂ 排出量	BAU	▲15万t-CO ₂	▲31.9万 t - CO ₂	212.4%	-	-	223.7	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ	-		
			▲27万t-CO ₂		118.0%									
日本ゴム工業会	CO ₂ 原単位	2005年度	▲15%	▲12.9%	85.7%	-	-	183.3 (163.4*)	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	-		
			▲21%		61.2%									
日本アルミニウム協会	エネルギー 原単位 (圧延 量:t)	BAU	▲1.0GJ/t	▲0.2GJ/ t	20.0%	-	-	134.8	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	2018年9月に目標見直しを実施 2020年度：BAU比▲0.8GJ/t → ▲1.0GJ/t 2030年度：BAU比▲1.0GJ/t → ▲1.2GJ/t		
			▲1.2GJ/t		17.0%									
日本電線工業会	エネルギー 消費量	2005年度	▲20%	▲19.1%	96.0%	-	○	78.7	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	-		
			▲23%		84.6%									
日本伸銅協会	エネルギー 原単位	BAU	▲4%	▲6%	151.7%	-	-	37.8	リストアップ	-	リストアップ	-		
			▲6%		101.1%									
炭素協会	CO ₂ 原単位	2010年度	▲4%	▲6%	150.9%	300.0%	○	67.0	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-	2019年に目標見直しを実施 2020年：2010年度▲2.5%→ 2010年度▲4%		
			▲5%		120.7%									

(注1) 2018年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2018年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) × 100 (%)】

(注3) BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2018年度実績の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)

(注4) 「想定比」は、2018年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 当年度の想定した水準) × 100 (%)】

(注5) 「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

* 日本ゴム工業会が実績評価に採用している火力原単位方式で算定した場合。

(注6) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

(注7) 海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

(注8) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記